

■ 社名/業種

一般社団法人日本施設管理運営協会（略称：JFAA）

■ 対象地域

全国 / 特に、僻地等に高齢者集落を保有する市町村

■ 上記政策分野における貴社の提供サービス・ノウハウ

- ◎ 輻輳抑止対応型のオートコール発信（開発者が特許取得済）で、災害発生時等の電話基地局サーバをダウンさせることなく地域住民の状況確認を行えます。平常時においても、防災無線同様の活用を、地域住民宅に直接行え、自動的にWEB管理できるため様々な状況把握に活用いただけます。
- ◎ 電話帳情報等を独自ノウハウでマッピング化を行うことで、視覚的な運用管理を実現。

■ 上記サービス・ノウハウを活用した実績（特に地方公共団体との連携実績）

オートコール機能と同管理WEBは、当社団の提携開発会社が民間事業者からの請負調査として、10数年来稼働。（輻輳抑止対応は特許取得時より実装）

■ 連携することが想定される分野（複数分野を選択している場合は、分野間の連携方法）

<ハートフル> 災害時対応や防災無線の代わりとしての利用だけでなく、徘徊老人等の見守りネットワーク活用として、徘徊搜索依頼がなされた段階でオートコール発信を行うことで、搜索エリア範囲を狭めることができ、搜索効率化と早期発見に繋げることができます。

■ 上記サービス・ノウハウにより実現できること（想定される効果、解決することが期待される地域課題等）

携帯電話（特にスマートフォン）を保有していない住民（高齢者等のIT弱者）に対する防災時等のセーフティネットをご提案するものです。

上記提供サービスに加え、専用GPS端末等を活用することで、汎用性が更に広がります。

- ◎ 徘徊老人等に普段から保持してもらうことで行動範囲の把握を行い、徘徊搜索依頼時のオートコール発信エリアも狭めることが可能となり更なる早期発見に繋がります。
- ◎ 川辺や山際等、災害発生が想定される箇所に専用GPS端末を設置することで、災害発生前の局所的なオートコール発信により避難指示の精度を上げることができます。

■ 地域未来構想20の実現を目指す自治体へのメッセージやPR等

一般社団法人日本施設管理運営協会は、公共施設、商業施設、観光施設の管理運営に関する技能習得の機会を提供し、施設管理運営の適任者育成と就業機会創出を目的としています。協会活動の主軸は、自治体と企業、商業施設、観光施設などの運営の高度化、適任者養成や就業機会の創出です。具体的には、指定管理や施設マネジメントの枠を超え、財務、法務、労務、マーケティングなど、高度な技能を習得することで、施設の価値の最大化を担うスキルを有した人材を育成することです。

僻地等に高齢者集落を保有する市町村様を中心に、当社団の知見を活かした高齢者等のIT弱者セーフティネットをご提案いたしますので、お問い合わせをお待ちしております。

